

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートセンターあさひ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 23日		2026年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 6名
○従業員評価実施期間	2026年 1月 27日		2026年 2月 10日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各利用児への支援方法等、意思統一を図り、全職員で共有している。	毎月の定例会議で個別のケースについても全職員で意見を出し合う。 保護者・家族からの意見や連絡事項は、朝の申し送りで確実に伝え合う。更に連絡ノートに記入し、全員が周知できるようにしている。	取り組み統一事項等、一定期間後の振り返りを全員で行うよう強化を図る。
2	保護者と良好な関係作りが出来ている。	個別相談等は児発管を窓口担当として、専門的に一貫して対応する。連絡・伝達事項は、職員間で再確認を行い正確に伝える。事後報告・確認の徹底。	個別関係は良好だが、保護者間の交流など保護者会等の実施について検討する。

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の様々な資源活動が出来ていない為、活動機会が限られてしまっている。	こういった交流の場がまず出来るのか検討する。	全職員で必要性等も具体的に挙げていく。
2	保護者同士の交流する機会がなかった。	保護者会の結成までいけないが、行事的な事からでも考える。 保護者から直接の意見等聴取出来ない。	事業所からの必要な説明会や、行事的な事からでも実施する事を検討する。
3			